

令和7年度

事業計画及び収支予算書

公益財団法人岡崎市学校給食協会

目 次

I	事業計画	1
1	基本理念	1
2	給食協会実施事業	1
(1)	食育事業	1
(2)	給食調理事業	3
(3)	物資調達事業	5
3	給食協会組織	6
(1)	役員等	6
(2)	職員構成	6
II	収支予算書	7
	資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類	9

I 事業計画

1 基本理念

将来の岡崎を担う子どもたちの健全な心と体をはぐくむため、安全でおいしい給食の提供に努めるとともに、食育推進活動を通じて地域社会に貢献します。

2 給食協会実施事業

(1) 食育事業

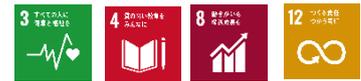
市内の子どもたちとその保護者等、その他各種団体などを対象に、次の事業を行う。

ア 料理教室事業

親子の絆の深まりや、家庭での望ましい食習慣構築に寄与することを目的に、小学生とその保護者を対象に、給食の人気献立の調理と試食を、むらさきかん調理室等にて行う。

[農林水産省 地域での食育の推進事業申請]

[市子育て支援室協働事業]



イ 食育ショー公演事業

理想的な食生活や正しい手洗い方法などを伝えることを目的に、未就学児等を対象に、給食協会オリジナルキャラクター『給食戦隊ツクルンジャー』による食育ショーを、市内公共イベントや保育園、地域行事等にて公演する。



ウ 施設見学事業

(ア) 給食センター探検隊

食に対する感謝の気持ちを育むこと及び食品ロスについて考えるきっかけを提供することを目的に、小学生の親子を対象に、実際の調理場に入場して大型の調理機器を間近で見学するほか、大量調理の疑似体験を夏休み期間に行う。

[農林水産省 地域での食育の推進事業申請]

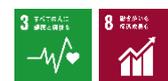
(イ) 施設見学

給食の役割及び重要性や徹底した衛生管理体制の理解を深めることを目的に、各給食センター管轄校や教育・地域・食育に関連する任意団体を対象に、施設見学の受け入れを行う。



エ イベント出展事業

食育に関する情報提供及び発信を目的に、未就学児、小学生、中学生及びその保護者を対象に、「ファミリーフェスタ in 中総 2025」にブースを出展して食育啓発活動を行う。



オ 農業体験事業

地域農業への理解を深め、地産地消や食生活への関心を高めるとともに、食に対する感謝の気持ちを育むことを目的に、小学生及びその保護者等を対象に、次の事業を行う。

(ア) 米作り体験（田植え・稲刈り）

市内提携農家の管理する圃場にて田植えや稲刈り体験を行うとともに、圃場近隣施設にて食育教室を行う。

[農林水産省 地域での食育の推進事業申請]



(イ) 枝豆収穫体験

市内提携農家の管理する圃場にて枝豆収穫の体験を行うとともに、圃場近隣施設にて食育教室を行う。
[農林水産省 地域での食育の推進事業申請]

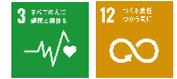
カ 学校給食試食会事業

(ア) 次年度入学児童の保護者向け試食会

給食の現状や重要性を理解してもらうことを目的に、次年度入学予定の保護者を対象に、給食の試食会を行う。

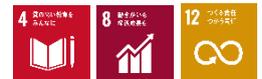
(イ) 試食付施設見学

給食の安全安心な調理体制や地産地消等の取り組み状況などの理解を深めることを目的に、市内の教育・食育関連団体を対象に、試食付施設見学会を実施する。



キ 職場体験事業

労働に対する意識向上や給食への理解を深めることに加え、食品ロスを考えるきっかけの提供と食に対する感謝の気持ちを育むことを目的に、中学2年生を対象に、各給食調理場にて生徒の受け入れを行う。



ク 調理員学校訪問事業

給食に対する理解を深め、関心を高めるとともに、食品ロスを考えるきっかけの提供と食に対する感謝の気持ちを育むことを目的に、小学生や中学生を対象に、調理員による各学校給食集会での講話や、県栄養教諭と協同での講義を実施する。



ケ 食育体験バスツアー事業

(ア) 搾乳体験バスツアー

酪農への理解を深め、地産地消や食生活への関心を高めるとともに、食に対する感謝の気持ちを育むことを目的に、小学生及びその保護者等を対象に、県内の牧場にて搾乳体験、移動のバス車内にて食育教室を行う。

[農林水産省 地域での食育の推進事業申請]

(イ) 地産地消バスツアー

地産地消への理解を深め、食生活への関心を高めることを目的に、小学生及びその保護者等を対象に、給食の食材を提供している市内食品製造工場の見学、移動のバス車内にて食育教室を行う。

[農林水産省 地域での食育の推進事業申請]



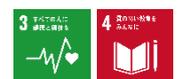
コ 食品製造体験事業

給食食材等への理解を深め、食生活への関心を高めることを目的に、小学生及びその保護者等を対象に、給食の食材を提供している市内食品製造事業者を講師に迎えた食品製造体験を行う。



サ ホームページによる食育啓発事業

給食への理解を深め、関心を高めることを目的に、市民等を対象に、給食協会のホームページにて食育関連の情報を発信する。



(2) 給食調理事業

- ア 食中毒を予防するため、ドライ運用の推進など二次汚染防止策の徹底
 - (ア) ATP 拭き取り検査の定期的な自主検査による設備・器具等の清浄度の可視化
 - (イ) 統括調理場長による定期的な衛生監視指導及び協会栄養士による巡視の実施
- イ HACCP の取り組み（高度な衛生管理を維持）
 - (ア) 東部学校給食センター 平成 31 年 2 月 22 日認定
 - (イ) 北部学校給食センター 令和 2 年 3 月 2 日認定
- ウ 調理過程で生じる食品ロス削減に向けた PDCA サイクルの確立と実践
- エ 給食事故防止対策等の業務改善提案について話し合う会議の定期的な開催
- オ 安全衛生委員会による労働災害の減少の取り組み
- カ 職員の健康管理（細菌検査等）の徹底
- キ 給食調理予定食数

(ア) 東部学校給食センター

小学校			中学校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数
男川	21	634	美川	18	584
美合	13	291	竜海	32	1,154
緑丘	26	757	東海	15	494
三島	18	514	河合	4	76
竜美丘	25	725	竜南	18	631
竜谷	7	137	甲山	22	794
藤川	14	350	額田	7	195
山中	13	253	みあい特別支援	10	285
本宿	14	301			
生平	7	69	センター		66
秦梨	7	49			
上地	27	781			
小豆坂	20	535			
豊富	8	200			
根石	22	637			
夏山	2	37			
宮崎	3	37			
形埜	8	61			
下山	2	31			
みあい特別支援	6	177			
計	263	6,576	計	126	4,279

計 27 校 389 組 10,855 食

(イ) 北部学校給食センター

小学校			中学校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数
連尺	18	468	葵	21	786
広幡	23	618	常磐	10	275
井田	35	1,128	岩津	14	444
愛宕	8	181	新香山	16	514
常磐南	7	158	北	19	656
常磐東	7	53	城北	16	526
常磐	9	200			
恵田	7	54	センター		44
奥殿	8	96			
細川	23	688			
岩津	19	523			
大樹寺	22	655			
大門	27	849			
計	213	5,671	計	96	3,245

計 19校 309組 8,916食

(ウ) 西部学校給食センター

小学校			中学校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数
梅園	25	724	矢作	21	736
六名	32	952	矢作北	27	937
矢作東	24	721	六ツ美北	25	881
矢作北	29	872			
矢作西	13	303	センター		36
矢作南	26	809			
城南	14	426			
北野	20	556			
計	183	5,363	計	73	2,590

計 11校 256組 7,953食

(エ) 南部学校給食センター

小学校			中学校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数
羽根	29	761	福岡	16	491
岡崎	29	861	六ツ美	16	496
福岡	23	651	南	16	506
六ツ美中	12	294	翔南	23	792
六ツ美北	25	735			
六ツ美南	23	652	センター		37
六ツ美西	25	744			
計	166	4,698	計	71	2,322

計 11校 237 7,020食

(3) 物資調達事業

- ア 安全な物資調達のため品質規格、産地生産履歴等の情報収集
- イ 地産地消の推進（地元産の物資調達の推進）
- ウ 物資納入業者等に対する衛生管理の啓発及び指導の推進

[給食物資（主食及び副食）の年間予定購入額]

区分	人数 (教職員等含)	給食実施 予定日数	年間予定購入額
小学校	22,131人	182日	1,197,122千円
中学校	12,151人	182日	726,239千円
みあい特別支援	小学部	177日	9,540千円
	中学部	176日	16,880千円
保存食用物資			260千円
合計	34,744人		1,950,041千円

II 収支予算書

令和7年度
収支予算書 当初

(単位 千円)

科目	当初予算額	前年度当初予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1	1	0
基本財産受取利息	1	1	0
事業収益	2,308,459	2,208,154	100,305
業務受託収入	2,308,459	2,208,154	100,305
運営費補助金収益	760,318	727,224	33,094
運営費補助金収入	760,318	727,224	33,094
雑収益	458	402	56
雑収入	458	402	56
経常収益計	3,069,236	2,935,781	133,455
(2) 経常費用			
事業費	2,915,400	2,780,536	134,864
給料	153,388	151,476	1,912
諸手当	85,011	79,097	5,914
福利厚生費	52,141	45,862	6,279
賃金	332,418	312,411	20,007
食育推進活動費	930	935	△ 5
消耗品費	28,891	30,377	△ 1,486
燃料費	73,930	83,978	△ 10,048
光熱水費	120,115	99,132	20,983
修繕費	9,775	9,329	446
医薬材料費	153	153	0
通信運搬費	1,555	1,550	5
租税公課費	35,108	33,458	1,650
委託料	66,958	66,298	660
手数料	4,986	4,411	575
給食材料費	1,950,041	1,862,069	87,972

(単位 千円)

科目	予算額	前年度当初予算額	増減
管理費	153,836	155,245	△ 1,409
報酬	8,887	4,703	4,184
給料	55,607	54,550	1,057
諸手当	18,903	20,106	△ 1,203
福利厚生費支出	16,693	15,226	1,467
退職給付引当資産	15,284	21,598	△ 6,314
賃金	19,548	19,757	△ 209
諸謝金	2,438	2,438	0
旅費	598	564	34
消耗品費	2,050	2,996	△ 946
修繕費	101	239	△ 138
通信運搬費	33	33	0
賃借料	5,580	4,663	917
保険料	483	510	△ 27
租税公課費	2	26	△ 24
負担金	123	123	0
委託料	1,804	1,804	0
手数料	5,702	5,909	△ 207
經常費用計	3,069,236	2,935,781	133,455
当期經常外増減額			
当期一般正味財産増減額	0	0	0

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類
(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

- 1 資金調達の見込みについて
令和7年度中における資金調達の予定はありません。
- 2 設備投資の見込みについて
令和7年度中における設備投資の予定はありません。